

2023年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 美浜町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考			
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D 評価				今後の展開・改善点等				
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値		総合評価	事業評価	自己評価	調査結果	満足度		補足	目標①	目標②
巡回・窓口相談指導事業	事業所への訪問及び相談窓口の設置により、職員が小規模事業者等を対象に融資等の金融相談や税務・労務相談等経営全般の相談について、経営改善に資する指導を行う。	・巡回窓口指導実企業数234社（内非会員5社） ・巡回窓口指導延件数764件（内非会員8件） ・課題解決提案件数19件 ・経営革新承認件数0件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 95.5 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 95.0 %)	小規模事業者にとって信頼できる相談相手として、企業の経営や技術の改善を支援し、また、各種施策の普及を図ることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 B 目標達成度	調査結果 事業者への 必要性	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	経営指導員を中心とした全職員体制による巡回窓口指導を強化し、引き続き事業を実施する。	○
記帳継続指導事業	個人事業主等を対象に正しい記帳方法や決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	・指導対象者数74人 ・指導延日数580日 ・指導延回数753回	小規模事業者	指標	指導延回数 (達成度 130.1 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 %)	記帳継続指導を受けた事業者が正しい記帳方法を身につけ、事業者の経理と正確な税務申告の自計化が図られた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度	調査結果 事業者への 必要性	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標② 実施方法① 実施方法②	正しい記帳による適正な税務申告に結びつくよう引き続き事業を実施する。電子申告の普及に努める。	
講習会等	多様化する経営環境に対応するため、講師を招へいして、小規模事業者にとって必要な特定の知識や技術の習得を図り、事業者の資質の向上と経営力の強化に資することを目的とする。	・講習会開催回数及び受講者数 集団5回27人 個別11回12人 計16回39人	小規模事業者	指標	開催回数（集団） (達成度 125.0 %)	指標	開催回数（個別） (達成度 100.0 %)	小規模事業者が必要とする知識や技術の習得について講習会を開催したことで、事業者の資質の向上と円滑な事業運営につながった。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度	調査結果 事業者への 必要性	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標② 現行どおり	受講対象者に応じたテーマの選定に十分注意するとともに、問題意識をもって講習会を開催する。	
祭典事業	産業まつりを開催することにより、その集客力をいかして地域の経済活動を促進し、地域の産業を広く住民へPRする機会とするとともに、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	・美浜町産業まつり（開催日11月12日） 出店企業・団体数17企業・団体	小規模事業者	指標	出店企業・団体数 (達成度 94.4 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 %)	地域の産業を広く住民にPRできた。また、出店企業の商品・サービスについて販売促進が図られた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 B 目標達成度	調査結果 事業者への 必要性	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法②	小規模事業者が出店し、販売促進に繋げることができるとともに、引き続き事業を実施する。	○
商店街・街づくり事業	地域の活性化、魅力ある地域づくりのため、花一杯運動を実施する。商店街の活性化と治安維持のため、街路灯の維持、管理を実施する。	・花一杯運動（5月17日・18日、10月25日・26日） 花一杯運動来場者数延478人 ・街路灯維持管理（管理基数 街路灯177基・アーチ2基）	小規模事業者	指標	花一杯運動来場者数 (達成度 95.6 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 %)	花の苗の配布により、地域の活性化や魅力ある地域づくりにつながった。街路灯の維持管理により、商店街の活性化や治安維持につながった。	総合評価	A	事業評価	自己評価 B 目標達成度	調査結果 事業者への 必要性	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標② 実施方法① 実施方法②	地域の活性化、魅力ある街づくりのために、引き続き事業を実施する。	
産業活性化事業	受注機会の増加を図るため、増改業相談員有資格事業者による地域住民対象の無料リフォーム相談会を実施する。企業の発展、地域産業活性化のため、認定特産品や地域資源の活用、開発普及、PRを行うとともに、MIHAMA商工会サミットを開催し、産業振興に繋げる。	・無料リフォーム相談会 無料相談会開催回数13回 ・各種イベントにおけるPR活動の実施（特産品・認定品PR） ・MIHAMA商工会サミット 会長会議の開催（開催日10月28日）（参加商工会数4商工会）	小規模事業者	指標	相談会開催回数 (達成度 108.3 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 %)	無料リフォーム相談会を開催したことで、構成事業所の受注機会の増加を図ることができた。商工会サミット会長会議を開催したことで、情報交換や交流が図られた。事業を通して特産品のPRを行ったことで、産業振興につながった。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度	調査結果 事業者への 必要性	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法②	構成員の受注機会の増加を図るため、引き続き事業を実施する。産業活性化のため、地域資源の活用、PRを引き続き実施する。	○
経営強化事業	産（商工会会員）官（美浜町）学（日本福祉大学）が連携し異業種交流会を開催することにより、情報交換や自社PRの機会とするとともに、地域経済の持続的発展に寄与する。	・異業種交流会（開催日1月30日） 交流会参加者数112人	小規模事業者	指標	交流会参加者数 (達成度 112.0 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 %)	異業種交流会に参加した小規模事業者が情報を収集したり、人脈を形成することができ、経営強化の一助となった。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度	調査結果 事業者への 必要性	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法②	産学官連携により、実り多い交流ができており、引き続き事業を実施する。	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

2023年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 美浜町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考								
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価					今後の展開・改善点等							
調査・広報事業	商工会事業の周知と利用促進、国や県の中小企業・小規模事業者施策の普及や他商工会の活動状況などの情報を定期的に提供するため、合同会報を発行する。地域の産業の状況や経済動向等について、四半期ごとに実態等諸情報を迅速・的確に収集・提供する。	・広報誌「風」 広報誌発行回数4回 ・中小企業景況調査の実施	小規模事業者	指標	広報誌発行回数 (達成度 100.0 %)			指標	(達成度 %)			広報誌の発行により、小規模事業者に施策を普及することができたほか、他の商工会の事業活動に関する情報を定期的に提供することができた。中小企業景況調査を実施したことで、地域の産業の状況や経済動向を把握することができた。	総合評価	A	事業評価側の	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	各種施策普及や情報提供に必要なため、引き続き事業を実施する。
				目標数値	4	実績数値	4	目標数値	実績数値	A	A					現行どおり			実施方法①		実施方法②		
青年部・女性部事業	青年部員・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	・青年部・女性部事業 青年部事業開催回数（5回） 絆感謝運動、四商合同親睦会、ソフトボール大会、産業まつり、タウンマラソン 女性部事業開催回数（8回） 環境美化、ホウ酸団子作り、ポッチャ講習会、寄せ植え講習会、知女連セミナー、知女連役員研修、バス研修、産業まつり	小規模事業者	指標	事業開催回数 (達成度 108.3 %)			指標	(達成度 %)			活動を通じて部員間の交流が図られ、地域とのかかわりを持つことができ、地域社会の発展に寄与することができた。	総合評価	A	事業評価側の	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	部員増強に努め、組織を強化し、引き続き事業を実施する。
				目標数値	12	実績数値	13	目標数値	実績数値	A	A					現行どおり			実施方法①		実施方法②		
部会・委員会事業	事業者相互の交流、親睦を図るとともに幅広い情報収集の機会を創出するため、支部会事業および部会事業を実施する。経営発達支援事業の進捗状況等について評価を行うため、事業評価委員会を開催する。	・支部会事業、部会事業、委員会 開催回数5回 (6支部合同親睦事業1回、支部長会2回、部会合同視察研修1回、事業評価委員会1回)	小規模事業者	指標	開催回数 (達成度 83.3 %)			指標	(達成度 %)			部会、支部会、委員会の運営が円滑に実施できるように指導したことで、小規模事業者が交流を深めることができ、情報を収集することができた。	総合評価	B	事業評価側の	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	部会、支部会の組織強化を図り、引き続き事業を実施する。
				目標数値	6	実績数値	5	目標数値	実績数値	B	A					現行どおり			実施方法①		実施方法②		
福利厚生事業	経営上のリスク軽減や雇用の安定を図るため、各種共済制度の普及を推進する。健康診断事業（開催日6月6日・7日、7月4日・5日）健康診断受診者数58人	・各種共済制度の普及推進及び加入促進 ・健康診断事業（開催日6月6日・7日、7月4日・5日） 健康診断受診者数58人	中小・小規模事業者	指標	健康診断受診者数 (達成度 116.0 %)			指標	(達成度 %)			共済制度の普及および加入促進を行い、また、健康診断事業を実施したことで、企業の福利厚生を充実させ雇用の安定化、経営の安定化につながった。	総合評価	A	事業評価側の	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	企業の経営安定を図るため、引き続き事業を実施する。
				目標数値	50	実績数値	58	目標数値	実績数値	A	A					現行どおり			実施方法①		実施方法②		
雇用・労働事業	事業主に代わって労働保険料の申告納付、その他労働保険に関する各種の届出等を行うことにより、事業主の事務処理負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図る。求人対策事業「知多地域学生就職情報センター（るびあん）」に参画し、地元企業の採用活動をサポートする。	・労働保険事務組合 委託事業所数116件 ・合同会社説明会の開催（開催日3月8日） 参加企業数（管内企業）2社	中小・小規模事業者	指標	委託事業所数 (達成度 108.4 %)			指標	参加企業数 (達成度 66.7 %)			委託事業所の事務処理負担の軽減および労働保険料の適正な徴収につながり、未加入事業所への適用促進が図られた。知多地域学生情報センターへの参画により、地元企業の採用活動を支援することができた。	総合評価	B	事業評価側の	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	委託事業所の事務処理負担軽減に資するため、引き続き事業を実施する。地元企業の採用活動を支援するため、引き続き事業に参画する。
				目標数値	107	実績数値	116	目標数値	3	実績数値	2					B			A		上げる	廃止	
若手後継者等育成事業	経験豊富な専門家による経営に必要な知識やノウハウの解説、各種課題への支援施策の情報を交えながら、経営スキルや情報を習得する。	・若手経営者等勉強会 開催回数1回 受講者数5人 受講者満足度75%（アンケート調査）	小規模事業者	指標	受講者数 (達成度 50.0 %)			指標	受講者満足度 (達成度 93.8 %)			勉強会の開催により、若手経営者が経営に必要な知識を習得することができた。	総合評価	B	事業評価側の	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	若手後継者等育成に必要なため、引き続き事業を実施する。
				目標数値	10	実績数値	5	目標数値	80	実績数値	75					B			A		現行どおり	現行どおり	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

2023年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 美浜町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考							
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価					今後の展開・改善点等						
講習会等（経営発達支援事業）	事業環境の変化への対応を求められる小規模事業者に対し、経営指導員や専門家との対話を通じて、自社の財務状況、強み・弱みなどを把握し、事業計画策定に結びつけることができるように支援する。 また、DXに関する意識の醸成や基礎知識を習得するセミナーを開催することで、小規模事業者のIT化・DX化を推進させることを目的とする。	・講習会開催回数及び受講者数 集団6回18人 個別3回3人 計9回21人	小規模事業者	指標	開催回数（集団） (達成度 120.0 %)			指標	開催回数（個別） (達成度 150.0 %)			経営分析セミナー及び計画策定セミナーの開催により、小規模事業者が自社の財務状況、強み・弱みなどを把握し、事業計画を策定することができた。 DX推進に関するセミナーの開催により、小規模事業者がDXに関心を持ち、身近なものとして理解を深めた。	総合評価 A	事業実施側の A	自己評価	事業者への 調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	厳しい経営環境に直面する小規模事業者の持続的発展を支援するため、引き続き事業を実施する。	○
				目標数値	5	実績数値	6	目標数値	2	実績数値	3				A		A		現行どおり	現行どおり		
				目標達成度				目標達成度							A		必要性		実施方法①	実施方法②		
															A		A		現行どおり	現行どおり		
若手後継者等育成事業（女性部セミナー）	女性部員を対象に、資質向上となるセミナーを開催する。（阿久比町商工会、東浦町商工会、内海商工会、豊浜商工会、師崎商工会、美浜町商工会、武豊町商工会の合同開催（知多支部商工会女性部連絡協議会））	・女性部資質向上事業（セミナー開催）（開催日9月12日） 参加者数77人（※7商工会の合計） 参加者満足度90%（アンケート調査）	女性部員	指標	参加者数 (達成度 110.0 %)			指標	参加者満足度 (達成度 112.5 %)			セミナーを通して、地域の絆、人と人の絆、商工会女性部の絆を強くし、今後の女性部活動を推進する上での礎をつくることができた。	総合評価 A	事業実施側の A	自己評価	事業者への 調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	地域の絆の場として活動していき、組織の結束力を高め実施していきたい。	
				目標数値	70	実績数値	77	目標数値	80	実績数値	90				A		A		現行どおり	現行どおり		
				目標達成度				目標達成度							A		必要性		実施方法①	実施方法②		
															A		A		現行どおり	現行どおり		

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。